

かわら版

平成18年総会

とき 平成18年5月29日
場所 南ニュージャパン観光

[第1部] 総会 14:30~15:30

会場 7F「仙寿の間」

1. 司会 山田業務・報酬委員長
2. 会長挨拶 北條会長
3. 議長選出
4. 議長挨拶 議長
- 1). 平成17年度活動報告 各委員長
- 2). 平成17年度収支報告 浜田事務局長
- 平成17年度監査報告 中本監事
- 3). 平成18・19年度役員改選 前畑総務委員長
- 4). 平成18年度活動方針 18年度新会長
- 5). 平成18年度予算案 新事務局長
5. 閉会の挨拶 新副会長

[第2部] 15:40~18:10

会場 7F「仙寿の間」

1. 司会 柄尾委員

技術報告 15:40~16:10

大阪大学大学院 工学研究科
地球総合工学専攻教授
今井 克彦 先生

「外付門形鉄骨による耐震補強工法および
国産小中径木を利用した大スパン建築の紹介」

講演会 16:20~18:10

元京都府立大学 人間環境学部
環境デザイン学科教授
棚橋 秀光 先生
「伝統木造建築の耐震性」

[第3部] 懇親会 18:10~19:30

会場 6F「敦煌」

1. 司会 小松原業務・報酬副委員長
2. 会長挨拶 新会長
3. 乾杯挨拶 馬瀬 芳知氏
4. 宴会
5. 閉会挨拶 新副会長

業務・報酬委員会担当総会

今回は二人の講師をお招きしました。

今井先生は「外付S造フレームの耐震補強と小中径木材」を用いた大スパン建築の紹介。

又、棚橋先生は「伝統木造建築の耐震性についての研究」をそれぞれ講演して頂きます。

(山田委員長)

講師プロフィール

講師

今井 克彦 先生

大阪大学大学院 工学研究科 地球総合工学専攻教授

講師略歴

1970年 大阪大学大学院工学研究科修士課程修了
1985年 工学博士号(建築工学)取得(大阪大学)
1970年 現JFEシビル(株) 技術研究所研究員
1994年 川鉄建材(株)技術研究所所長
1997年 大阪大学大学院工学研究科教授
2002年 (株)森林工学研究所取締役
専門 木構造学、鋼構造学、
耐震工学、空間構造学

講師

棚橋 秀光 先生

元京都府立大学 人間環境学部

環境デザイン学科教授 工学博士

講師略歴

1966年 東京大学卒
1966年 日建設計入社
1997年 同退職 最終役職：構造部技術長
1998年 京都府立大学 環境デザイン学科教授
2006年 同停年退職、現在 TASS デザイン研究室
主な研究テーマ：建築の基礎構造
構造物の不同沈下
伝統木造建築の耐震性

2月例会報告

例会の感想

とき 平成18年2月6日
場所 南ニュージャパン観光

[第1部] 例会 15:00～18:10
会場 7F「仙寿の間」

賛助会員の技術報告

15:50～17:10

- ・「ファブラックスGについて」
旭化成建材株式会社
- ・「ニッテツハイパーデッキについて」
日鐵建材工業株式会社
- ・「パラレル工法について」
株式会社富士ピーエス
- ・「ピタコラムについて」
矢作建設工業株式会社

人生よもやま話 17:10～18:10
佐久間 周治氏

司会 浜田技術委員
インタビュー 馬瀬相談役
小松原氏、栃尾氏

[第2部] 懇親会 18:00～19:30
会場 6F 「敦煌」

2月例会に、「人生よもやま話」を行いました。2回目の開催です。

賛助会委員長の佐久間氏に、これまでの仕事や趣味についてお聞きしました。聞き手は、業務・報酬委員会より、馬瀬相談役、小松原業務・報酬委員会副委員長と私、栃尾の3人でした。これまでにない佐久間氏の一面がのぞけたような気がします。

今後共、続けていってもらい、KSEの歴史に残していただきたいと思います。

(栃尾技術委員長)

第67回KSEゴルフコンペ報告

とき 平成18年4月4日(火)
場所 茨木高原CC

茨木高原カントリー倶楽部に於いて平成18年4月4日(火)にコンペが開催されました。幹事は三谷セキサン株式会社の賀川 昌一氏に勤めて頂き、参加人数は30名に及びました。

その約三割が正会員と顧問の先生方で、多数の賛助会員の方々の参加があり毎回感謝しています。今回の優勝者は熱研工業の藤尾さんで、このKSE会での優勝が念願であったそうです。

優勝者藤尾さんの弁

「4月4日 茨木高原CC 念願のKSE会で優勝。ただし順位は2位でしたがトップが初参加の方で苦節10年やっと優勝できたことを報告します。

当日は絶好のゴルフ日和に恵まれ、快晴微風のなかトップでスタートしました。パートナーは鈴木先生、北條会長、香川さん、KSE会の重鎮の方々に囲まれ緊張感を抱きながらのラウンドでしたが、笑い、喜び、驚きが混じりあい終始和やかな雰囲気の中でのプレーが出来ました。最後まで集中力が維持できたこともよきパートナーに恵まれたお陰だと感謝しております。有難うございました。次回からも歴史あるこの会を正会員の方々と共に盛り上げてゆき、建築構造に携わる者同士の心の開かれた交流の場に発展してゆくことを願っております」

(KSE会ゴルフコンペキャプテン (株)構造総研 長谷川 薫)

第4回理事会報告

とき 平成18年5月8日 16:00～

場所 南ニュージャパン観光

出席者

北條会長、永谷副会長、西村副会長
大内山、日下、佐久間、谷尾、栃尾、土野池、
長谷川、樋笠、前畑、中本、西、前川、
米倉の各理事
新保監事、浜田事務局長

欠席者

知念、梁元、山田、の各理事、

審議事項

1. 17年度決算報告・会計監査報告について
一部修正の上、承認可決
2. 18・19年度各委員会構成について
議案内容で承認可決
3. 役員について
会長の役員退任に関する審議を、次年度役員会
(準備会)にゆだねる件、承認可決
4. 18年度予算(案)について
議案内容で承認可決

報告事項

1. 各委員会活動について

9月例会のご案内

とき 平成18年9月4日
場所 南ニュージャパン観光

☆☆☆ 委員会の活動内容 ☆☆☆

(広報委員会より)

総務委員会

「平成18年度総会について」「平成17年度
決算・平成18年度予算について」「役員の件に
ついて」理事会提出資料の協議を行う。

H18/4/3

設計基準委員会

「KSEホームページの問い合わせ・掲示板の質
疑について」「2006年版各仕様書・標準図の変
更箇所について」の協議を行う。

H18/2/8, H18/3/8

業務・報酬委員会

「平成18年度総会について」、役割の確認や
総会の時間割の協議を行う。

H18/3/15

情報システム委員会

「標準図CD版について(CD制作の工程、広告
募集状況)」「ホームページについて」の協議を行
う。

H18/2/15, H18/3/15, H18/4/18

平成18年度総会のかわら版作成につき、各委員長とメール、FAXのやり取りを行い発行する。
H18/5/15

「現場・工場見学の新規企画立案について」「賛
助会員の名簿の整理について」「賛助会員のPRタ
イム及び情報タイムについて」「平成17年度の総
括、及び将来展望について」の協議を行う。
H18/2/10,H18/4/21

第35回技術交流会報告(H18/2/13)

「建築構造物の環境に関する話題」
(株)馬瀬構造設計事務所 河本 弘 氏

「エコセメントについて」
太平洋セメント(株) 寺田 了司 氏

「再生骨材・再生コンクリートの事例紹介」
(株)京星 柴谷 啓一 氏

以上3名の発表がありました。

第36回技術交流会報告(H18/4/3)
「新製品 ファブラックスGの紹介」
旭化成建材(株) 阿部 信一 氏、荒木 敏 氏
(株)興山工業所 興山 禎志 氏
「WAWO構法の紹介」
(株)アークリエイト 内田 昌克 氏
以上2名の発表がありました。
H18/2/13,H18/4/3

平成18年4月15日（土）14:00～17:00
に開催されました。次回は、平成17年6月17日に
大阪ビジネス会議センターにて開催予定です。
H18/4/15

接着系あと施工アンカー（無機系ガラス管タイプ）ロックカプセルは、建築耐震分野での環境を考慮し開発された材料で、無機系材料主体で構成されており二重ガラスカプセル化されているので、品質管理が容易です。また、密閉容器の為保存性に優れています。更に固着材は、無機系材料主体で構成されているため、樹脂系と比較して不燃性・耐熱性に優れています。一番の特長としましては、有機溶剤を混入している樹脂系アンカーと異なり環境に対する負荷を低減しますので、施工中ならびに施工後の有機溶剤に対する臭いが無いことから施工者ならびに施工室内環境に対して優しく安心してご使用頂けます。

(参考) コンクリート中のアンカー筋を210℃まで加熱した耐熱性試験の高温下の引抜試験結果では、常温下での引抜強度を規準にしてロックカプセルは47%であるが、樹脂系は6%の引抜強度であったことからご使用頂き易い材料であると思います。

太平洋マテリアル(株) 関西支店
TEL06(6228)6661 FAX06(6228)6683
担当者 鈴木雄次・中條厚樹・株本智史

【発行】関西建築構造設計事務所協会 広報委員会
〒543-0024 大阪市天王寺区舟橋町15-31
カネイチビル4F

TEL 06-6763-8205 FAX 06-6763-8206
編集長 西 邦弘 (株)キンキ総合設計
発行日 平成18年5月29日 通巻31号